allcinema

# テイク・ディス・ワルツ（2011）

TAKE THIS WALTZ

**メディア** 映画
**ジャンル** ドラマ　ロマンス
**製作国**　カナダ
**色彩**　Color
**時間**　116分
**初公開日** 2012/08/11
**公開情報** ブロードメディア・スタジオ
**映倫**　R15+

**【キャッチコピー】**
しあわせに
鈍感なんじゃない。
さみしさに
敏感なだけ。

**【解説】**
　長編映画監督デビュー作「アウェイ・フロム・ハー　君を想う」で高い評価を受けたサラ・ポーリーが、「ブルーバレンタイン」「マリリン　７日間の恋」のミシェル・ウィリアムズを主演に迎え、不倫を題材に女性の愛と欲望の葛藤を描くヒューマン・ドラマ。優しい夫がいながら、若い男性との情事に溺れるヒロインの揺れる心の機微を、過激な性愛描写とともに赤裸々かつ繊細に綴る。共演は「50/50 フィフティ・フィフティ」のセス・ローゲンとカナダ出身の若手ルーク・カービー。
　フリーランスのライターをしているマーゴと料理本を執筆するルーは結婚５年目の仲むつまじい夫婦。子どものいない２人は今でも一見恋人時代と変わらなかったが、マーゴの中では漠然とした不安や物足りなさが募っていく。そんなある日、彼女は取材先で出会った好青年ダニエルに激しく惹かれてしまう。しかも帰宅してみると、偶然にも彼は向かいの住人だったことが判明し、次第に自分の感情が抑えがたくなっていくマーゴだったが…。

**【クレジット】**

| | | | |
|---|---|---|---|
| **監督** | サラ・ポーリー | Sarah Polley | |
| **製作** | スーザン・キャヴァン | Susan Cavan | |
| | サラ・ポーリー | Sarah Polley | |
| **脚本** | サラ・ポーリー | Sarah Polley | |
| **撮影** | リュック・モンテペリエ | Luc Montpellier | |
| **プロダクションデザイン** | マシュー・デイヴィス | Matthew Davies | |
| **衣装デザイン** | リア・カールソン | Lea Carlson | |
| **編集** | クリストファー・ドナルドソン | Christopher Donaldson | |
| **音楽** | ジョナサン・ゴールドスミス | Jonathan Goldsmith | |
| **音楽監修** | ジョディ・コレオ | Jody Colero | |
| **出演** | ミシェル・ウィリアムズ | Michelle Williams | マーゴ |
| | セス・ローゲン | Seth Rogen | ルー |
| | ルーク・カービー | Luke Kirby | ダニエル |
| | サラ・シルヴァーマン | Sarah Silverman | ジェラルディン |
| | アーロン・エイブラムス | Aaron Abrams | |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

| | |
|---|---|
| ジェニファー・ポデムスキー | Jennifer Podemski |
| グレアム・アビー | Graham Abbey |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.